

事業所名

児童発達支援・放課後等デイサービスまほろば

支援プログラム

作成日

2025年

12月

20日

法人（事業所）理念		ひとりひとりの物語を豊かに									
支援方針		視機能トレーニング（眼球運動）とブレインジム（脳の活性運動）の2つの事を大きな柱としてトレーニングを行う。WAVES及び追加の検査を行い、利用者の発達のデコボコに合わせた小集団のトレーニングを行い、学校生活に必要な力をつけ、自分で考える力を持つことができるよう支援する。また、ボードゲームやカードゲームを通して場面に応じた振る舞いや優しい心を育む。									
営業時間（1）		（火～金）	10時	30分	から	19時	30分	まで	送迎実施の有無	あり	なし
営業時間（2）		（土・学校休業日）	10時	0分	から	19時	0分	まで	送迎実施の有無	あり	なし
支 援 内 容											
本人支援	健康・生活	<ul style="list-style-type: none"> <li>・日常生活の身辺自立が出来るよう声掛けを行う。</li> <li>・不安なことや心配等がある場合は面談を行い、状況の整理や対処について一緒に考える。</li> <li>・やるべきことはやる力、我慢する力、自制心を養う。</li> </ul>									
	運動・感覚	<ul style="list-style-type: none"> <li>・体幹を鍛えるトレーニングを行う。</li> <li>・自分の体を思い通りに動かせるよう粗大運動から始め、段階をへて微細運動へと移行していく。</li> <li>・聞きながら他の動きを行う等の同時処理を伴う運動を行う。</li> </ul>									
	認知・行動	<ul style="list-style-type: none"> <li>・定期的に視機能の総合的な検査を行い、評価を本人や保護者と共有し今後のトレーニングに活用する。</li> <li>・目と手の協応がスムーズに行えるようトレーニングを行う。</li> <li>・学校場面で必要とされる基礎的な力を養う。</li> </ul>									
	言語コミュニケーション	<ul style="list-style-type: none"> <li>・文字と音を一致させる基礎の部分からトレーニングを行う。</li> <li>・教材・教具を用いて小集団による言語コミュニケーションを通して語彙を増やす。</li> <li>・言語を用いて自分の気持ちや状況説明ができるようトレーニングを行う。</li> </ul>									
	人間関係社会性	<ul style="list-style-type: none"> <li>・小集団での興味ある活動を通して人との距離感やコミュニケーションを学ぶ。</li> <li>・小集団の活動を通し、気持ちのコントロールが出来るようトレーニングを行う。</li> <li>・学校場面を想定したSSTを行い楽しい学校生活が送れるようトレーニングを行う。</li> </ul>									
家族支援		視機能の総合的な検査の説明を実施している。学校等で困りごとが生じた際には保護者・本人の希望によって相談・面談を実施する。					移行支援			視機能の総合的な検査を行い、保護者や本人の進級・進学意向について相談を行う。	
地域支援・地域連携		学校や関係機関等と連携を行い、情報共有を行う。看護大学の実習生の受け入れを行う。					職員の質の向上			外部研修への参加・内部研修の実施等。トレーニングの振り返り・改善策の提案を行う。その他発達障害・障害福祉に関する研修。	
主な行事等		春：体操リボン 夏：新聞ちぎり大会・夏休み工作 秋：集団行動 冬：数字盤大会 保護者会									